

## 育児休業に関する体験記 8

30代 62日間取得

### ①家事・育児について

#### 1. 育児休業前に、夫婦で家事・育児の分担をどのように話し合い、行ったか

家事に関しては元々分担していたため、話し合いはせず手の空いている方が行うようにしていました。育児に関しても事前に話し合いはせずその都度その都度お互いに協力して行うように心掛けました。

#### 2. 育児休業後の家事・育児の参画の状況について

家事は妻の出産後の体調を考え、負担になるようなものは率先して行いました。育児については沐浴やオムツ交換、ミルクなど男性でも行える範囲のものは行い妻の負担を軽減できるように努めました。

#### (妻 記載欄)休業取得者の家事・育児の参画の状況について

初めての出産、育児で不安もありましたが、育休中は買い物や料理、洗濯など負担のかかる家事や育児などを行ってくれました。

最初は不安でしたが、これなら夫が1人の時でも子供を任せられるなど感じました。

### ②仕事について

#### 1. 休業取得前、仕事の引継ぎはどのように行ったか

育児休業の取得前から職場の皆さんには周知していただいていたので滞りなく引継ぎが行えました。

#### 2. 評価・反省

今回、会社で初の取得でしたが、皆さんの理解もあり、スムーズに育児休業へ入れたので本当に感謝しています。

### ③自由記述

まず、育児休業取得の経緯は、妻の初めての出産での不安と負担の軽減、そして産まれてきた我が子との貴重な時間を大切にしたいと思い取得させていただきました。

育児休業中は、家事と育児の両立の難しさを身をもって体感しました。

妻と2人での育児だったので、お互いに協力し分担して家事や育児を行うことができましたが、これが1人だと体力的にも精神的にも厳しいことを痛感しました。

育児休業を取得させていただいて夫婦2人だったからこそ、この大変な時期を乗り越えることができたと感じています。また、共に育児をする中で育児に関する不安や疑問を共有し、その都度話し合えたことが良かったとも感じています。

最初は不安もあり、息子の退院日には触れることすら怖いと感じていた私が、日々時間を重ね育児に積極的に参加することで、妻が1人で外出をしても不安なく息子と過ごせるようになれました。

息子とのかけがえのない貴重な時間をくださった会社の皆さんには本当に感謝しています。

最後に育児休業を取得させていただいたことで取得前よりも一層育児休業の大切さを感じました。今後周りで育児休業の取得を迷っている人が居たなら、間違いなく取得することをお勧めしようと思います。